

総務部会報告

◇平成七年度定時総会

町会連合会の定時総会は、4月28日午後一時から、青森市文化会館大会議室において、町会長約三〇〇名が出席し開催された。当日、永年町会の活動に努力された方々へ、感謝状及び表彰状を贈呈しました。

○感謝状受賞(町会長21年以上勤続し退任) 2名

○表彰状受賞(町会長勤続20年) 14名

〃 () 15年) 7名

〃 () 10年) 18名

〃 (町会長連続5年) 20名

〃 (優良町会員) 214名

○交通事故防止優良町会受賞団体 11団体

○環境美化 〃 10団体

総会は、議長に玉川町会長の越後緑也氏を選出、全議案異議なく可決承認されました。

◇新任町会長の研修会開催

六月十四日、青森市総合福祉センターにおいて、今年度新しく町会長に就任されました方々五十四名(出席者四十七名)の研修会を開催しました。

能登町会連合会長あいさつ後、各部会長から

○平成七年度の事業計画

○町会長としての事務取扱



◇理事及び部会員の研修

○街路灯関係補助金の計算及び町会に対する助成金・報償金等について説明、新任町会長からは、街路灯の補助金や交通安全上危険箇所等について活発な質疑が出され無事終了いたしました。

9月19日、町会連合会の理事及び部会員65名が縄文時代の人々の生活を身近に感じることが出来る三内丸山の巨大集落の遺跡を見学し、その後「大湯」において

- 街路灯料金
- 街路灯維持管理費及び環境整備費
- ② 町会連合会からの補助金の内容について

平成7年度補助金の内容

項目	補助金 円	町会連合会 加入世帯数	一世帯当り 補助 円
街路灯関係補助金	103,903,000	93,757	1,108
町会連合会の 補助金	2,945,000	93,757	32
計	106,848,000	93,357	1,140

以上について研修会を実施しました。

◇地区連合町会長会議開催

9月26日、青森県教育会館において地区連合会長及び町会連合会役員等38名出席して開催しました。(内容左記のとおり)

- ① 地区連合町会の活動について
 - 各地区毎に会則を定め、地域活動を積極的に進めてほしい。
 - 地域環境等の要望は、「市長と語る地域懇談」で大きく取り上げ地域町会の発展につとめていただきたい。
- ② 理事会の決議事項について
 - 理事会の決議事項は、出来るだけ早く、地区の連合町会の会議等でまとめて報告してほしい。
 - 町会連合会理事会は、どんな内容であつたか、地区連合会長、理事から報告されていないと、定時総会の際時間の浪費となる。
 - ③ 街路灯維持管理費の見直しについて
 - 市は、各町会から申請された書類を対象確認し、補助金交付要綱に基づいて交付される。
 - 昨年度まで、補助金の対象とならなかった8町会(マンション・商店街の町会)も補助が受けられ、町会連合会加入すべての町会が補助対象となった。



◇青森・函館両市町会連合会研修会を青森市(浅虫温泉)で開催

10月3日から4日(2日間)函館市町会連合会役員一行11名来青、三内



丸山遺跡見学後、浅虫帰帆荘にて研究会を開催した。

- 行政からの補助金（事務委託費）について
- 街路灯の補助金について
- 交通事故防止のパレード実施について
- ごみ収集について
- 冠婚葬祭の合理化について
- 婦人部会の事業計画について

夫々の内容について活発な意見を交換し有意義に終了した。

◇市政懇談会開催

10月11日、市長をはじめ関係部長と町会連合会の理事が、総合福祉センターにおいて懇談会を開催した。

- 三内丸山遺跡保存について
- 歩行者の危険回避のためにも信号機の増設が望まれる
- 道路、側溝等の整備について
- 在宅介護支援センター設置について
- 市民センター・福祉館の増館について

◇「街路灯維持管理費補助金」の改正

これまでは市の総務課で取扱ってききましたが、平成七年度から町会連合会で扱うことになり、「街路灯維持管理費及び環境整備事業補助金」と名称を変え、街路灯以外の環境整備事業費にも幅広く使用できるようにしました。また昨年まで対象にならなかった八町会も補助が受けられ、町会連合会加入のすべての町会が補助の対象となりました。

建設部会報告

加藤 光三（松元台町会長）
（以上三名）

永年にわたり、町会長として市政に協力し、地方自治の振興発展に貢献された方の受賞者は左記のとおりです。

沢田 幸一（矢作町会長）
関 清三（牛館町会長）
加藤 光三（松元台町会長）

◇青森市民表彰式

平成七年度の市民表彰式（青森市主催）が昨年十一月十六日、八甲荘で行なわれました。

● 下水道整備促進について

● 水道管の水利権について

以上について要望したが、市側から関係機関等とも連携をとりながら引き続き善処して行くことで終了した。

表2 平成7年度街路灯関係補助金年間予算

1. 街路灯料金	72,090千円	各町会が東北電力へ支払う街路灯料金の補助金
2. 街路灯維持管理費及び環境整備費		各町会が街灯の修理費や環境整備費に使うための補助金
町会割（1町会18,000円）	6,534千円	
世帯割（1世帯 100円）	9,376千円	
街灯割（1灯～60灯1灯当り 500円）	10,903千円	
（61灯以上 1灯当り 250円）		
計	26,813千円	
3. 街路灯新設費	5,000千円	町会が街路灯を新設する場合の補助金
合計	103,903千円	

表1

平成7年度以降の算定		
1. 町会割	1町会当り	18,000円
2. 世帯割	1世帯当り	100円
3. 街灯割		
① 1灯～60灯	1灯につき	500円
② 61灯以上	1灯につき	250円
1 + 2 + 3 = 街路灯維持管理費及び環境整備事業費補助金		
(計算例)		
300世帯で85灯の町会の場合		
1. 町会割	18,000円
2. 世帯割	300世帯 × 100円30,000円
3. 街灯割	① 60灯 × 500円30,000円
	② 25灯 × 250円 6,250円
合計		84,250円

交通安全部会報告

市の道路課、交通安全対策室の担当者とは町会連合会の交通安全全部会員合同で、市内の危険箇所調査を8月23日・24日（二日間）実施した。その結果ロードミラー等の要望48ヶ所、毎年要望しているが各地の要望に応じきれない状況であり、毎年危険箇所を調査し交通事故防止に努力して行きます。

シートベルトをしめて 気をしめて



環境衛生部会報告

6月14日より公害防止のためカラス網39枚を希望町会へ配布した。

11月13日、市清掃管理課担当者とは町会連合会環境衛生部会員と合同

福祉部会報告

で市内のごみ収集場所の良い個所、
良くない個所等の実態を調査した。

◇冠婚葬祭の合理化運動

この運動は、市民の多くが望んで
おりますが自分が当事者になると、
なかなか実行されていないようです。
経済の不安等もあり、家計を圧迫し
てきます。難しい問題ですが、合理
化運動にご協力をお願いします。

◇結婚披露宴の会費は一万円とし、
その他の経費は両家で負担するこ
とによって気軽に参列できる。

◇葬儀の際の花輪はポスターを利用
(一枚二五〇円)ポスターは年々多
く利用され、今年は二七枚販売
しました。

また法事についても会費制で実
施する家庭が増えてきました。
冠婚葬祭の合理化推進は一人一人
が勇気をもって実行されることをね
がっております。

婦人部会報告

◇町会連合会の婦人部役員

黒石市内ごみ清掃工場見学

6月21日、婦人部役員等26名、黒
石市内において近代的設備を誇るご
み清掃工場を見学した感想。

○ごみ清掃工場―近代的な建物で異

臭が少なく非常に
衛生的である。

○ごみ分別―鉄・アルミ・プラ
スチック等、可燃
物・不燃物の五種
類に選別され、自
動的に処理されて
いる。

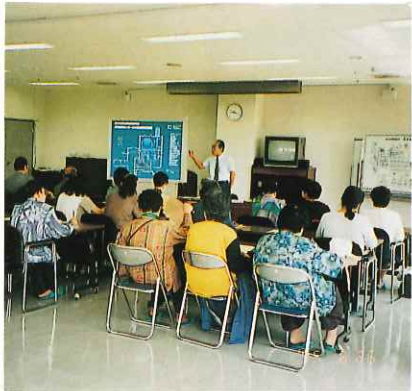
○工場の煙―悪臭もなく煙もで
ない。

○ごみ袋の扱い―町名と氏名を記入
(記入のないもの
は、その日は収集
しない)

○ごみ収集車―手入れが行きとど
き異臭もなく大切
に扱っている(民
間委託)

○生ごみ―水切りが、しっか
りなされている。

○清掃指導員―町内指導員を市で
委嘱している。



◇第18回町内婦人の集いを開催

9月29日、青森市文化会館大会議
室において、約三五〇名参加し、盛
大に開催されました。

特に今回は、佐々木青森市長によ
る講演「新しい青森市の展望」と題
して約50分にわたり、青森市の過去・
現在更に将来における展望について、
希望に満ちたお話しを拝聴いたしま
した。

また、町会連合会婦人部会長のご
み収集体験学習について報告があり、
特別協力団体の青森市消費者の会の
皆さんによるリフォームショー(衣
類の再生)もあり、好評のうちは無
事終了いたしました。



哀悼録 (町会長)

コスモス 土岐 和則殿 平7・5・27
東旭町 金枝 泰光殿 平7・7・25
謹んで哀悼の意を表します。

◇平成七年 記念式典挙行了町会

野木ふるさと館竣工	野木町会	8・27
	泉川町会	10・15
	協和町会	10・22
		10・22

愛のハガキ募集

皆さんの家で眠っている、書損じ
たハガキや余った年賀状がありま
したらご協力してください。すべてポ
ランテニア活動に生かされます。
(お問合せ) 青森市社会福祉協議会
(電話34―七九一九)

町連情報

○町会数	362町会
○世帯数	93,757世帯
○組数	6,558組
○地区連合町会数	36地区
○1町会当り世帯数	258世帯
(平成7年5月1日現在)	

あとがき

昨年は暗いニュースの多かつ
た年でした。これから21世紀に
向って、どのように変わって行く
のでしょうか。
本年こそ、楽しい話題の多い
年でありませうねがっております。
皆様ののご多幸を心から祈
念申し上げます。